



鷺澤 侑里香

【プロフィール】3歳より母の手ほどきによりピアノを始める。第40回ビティナコンペティションA1級全国大会銅賞受賞。第31回かながわ音楽コンクール幼児の部入賞、及び第33回同コンクール小学生低学年の部神奈川新聞社賞受賞。第10回ヨコハマジュニアピアノコンクールC部門最優秀賞受賞。第26,28回ヤングアーティストピアノコンクールB・C両部門銀賞受賞。第35回日本ピアノ教育連盟オーディション全国大会出場、フレッシュコンサート出演。第14回フレッシュ横浜音楽コンクールC部門金賞。第30回日本クラシック音楽コンクール第4位。第40回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール第4位。現在ピアノを大野瑞穂氏に師事。

【コメント】大好きなだめカンタービレ、蜜蜂と遠雷を観て、いつかコンチェルトを自分も弾いてみたいと夢みてきました。そして、私の先生からオーケストラと共演した時のことをお聞きして、その想いは更に強くなりました。まだまだ未熟な私ですが、皆様の心に響く音で演奏出来たらと思っています。



横塚 晴太郎

【プロフィール】4歳よりY.A. ミュージックアカデミーに在籍。ピアノを櫻井香奈、ソルフエージュを瀬崎純子の各氏に師事。

これまでに、第23回ヤングアーティストピアノコンクールプレAグループ優良賞、第24回Aグループセミファイナル奨励賞、第25回Aグループ優秀奨励賞、第26回Bグループ入賞、第27回Bグループ入賞、第28回Cグループ奨励賞受賞。第29回 協奏曲ジュニアグループ銅賞受賞。

【コメント】初めてヤングアーティストピアノコンチェルトコンサートを観てとても感動して、僕もいつかオーケストラの方々と一緒に演奏してみたいと思っていたので、出演出来ることがとても嬉しいです。櫻井先生、瀬崎先生のリサイタルコンサートのように素敵な音色が伝わる演奏が出来るように頑張ります。



岸野 里奈

【プロフィール】1歳よりヤマハ音楽教室に入会、同教室を2018年退会。現在ピアノを久都内加壽子氏に師事。第1回、第2回ヤマハジュニアピアノコンクールA部門東京地区予選奨励賞受賞。第40回、第42回ビティナ・ピアノコンペティション東日本地区本選A1級,B級優秀賞受賞。

第28回ヤングアーティストピアノコンクールCグループ入賞。東京都小学校音楽教育研究会主催第55回児童作曲コンクール入選。2017年「ヤマハ・ハイライト・コンサート in TOKYO」にオリジナルピアノソロ曲で出演。2019年「第16回あきる野市の若き音楽家フェスタ」にピアノソロで歴代最年少出演。

【コメント】以前、私はエレクトーンアンサンブルで管弦楽曲を演奏することがとても楽しく大好きでした。今回、オーケストラと共演できる機会があるのなら是非出演したいと思い応募させていただきました。出演が決まったときはとても嬉しかったです。コンチェルトはソロとは違う難しさがあると思いますが、この貴重な体験を通して成長できるように、そして楽しく演奏できるようにしたいと思います。



北川 瑚真

【プロフィール】4歳よりヤマハ音楽教室でエレクトーンを始め、10歳よりヤマハY.A.ミュージックアカデミーでピアノを始める。令和元年度第27回ヤングアーティストピアノコンクールピアノ協奏曲部門銅賞受賞。武蔵野音楽大学附属高等学校音楽科卒業。武蔵野音楽大学音楽学部演奏学科器楽コース1年次在学中。令和3年度福井直秋記念奨学生。櫻井香奈、永岡信幸の両氏に師事。

【コメント】私にとってオーケストラと共演することは初めての経験となります。普段1人でピアノを弾いている時、自分の出す音によく耳を傾けるよう意識しています。コンチェルトを演奏するということは、自分の音だけでなく周りのたくさんの楽器の音を聴き、ブレスを感じ、一緒に音楽を作ることになります。ピアノ一台でも色んな音を出すことが出来ますが、オーケストラの多彩な響きと共演出来ることにとてもわくわくしています。今回演奏するモーツァルトのジュノムは、上品で華やかな中にも壮大さがあり、響きの充実さがあります。オーケストラとのアンサンブルを楽しみながら、1音1音の意味を考えて大切に演奏したいと思います。



大木 みらい

【プロフィール】4歳よりピアノを始める。ショパン国際ピアノコンクール in Asia 中学生部門全国大会銅賞、アジア大会入選。他。これまでに長崎正子、宮崎久美子、有吉亮治各氏に師事。現在、桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)に在学中。

【コメント】ピアノコンチェルトには初めて挑戦します。学校でコンチェルトの勉強をしたり様々な演奏を聴く機会も多く、憧れを持っていたのでとても嬉しいです。普段は1楽章などの明るく華やかな曲調が好きなのですが、この曲を聴いた時、2楽章らしい緩やかな曲調にとても魅力を感じました。トゥッティとの掛け合いやモーツァルトのコンチェルトとしてはあまりないモールな部分に注目して聴いていただけたら嬉しいです。演奏を楽しんでもらえるように頑張ります。このような機会をいただき、ありがとうございます。



西河 由季

【プロフィール】埼玉県立大宮光陵高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部を卒業、桐朋学園大学院大学を修了。2015年、学費全額免除を得てウィーンナームジークセミナーを受講。教授推薦者による演奏会出演。2015年、2017年に春日部交響楽団と共演。2018年、桐朋学園大学院大学『協奏曲のタベ』にソリストとして選出され、梅田俊明指揮、桐朋アカデミー・オーケストラと共演。第28回ヤングアーティストピアノコンクール協奏曲部門シニアグループ銅賞。現在ピアノ講師として後進の指導に当たる。埼玉純真短期大学非常勤講師。これまでに、矢島夕子、藤拓弘、弓削田優子、川村文雄、岡田博美、田部京子、江澤聖子、長谷正一の各氏に師事。

【コメント】この度は、貴重な演奏会に出演させて頂けることをとても嬉しく思っております。ジュノムは、私の憧れていた作品のひとつです。オーケストラの皆様と憧れの作品を演奏できる喜びを噛み締めながら演奏したいと思います。



山本 悠果莉

【プロフィール】第25回ヤングアーティストピアノコンクール優秀奨励賞、同コンクール受賞者によるコンサート出演。第27回ヤングアーティストピアノコンクール銅賞、同コンクール受賞者によるコンサート出演。第29回日本クラシック音楽コンクール地区本選会優秀賞、全国大会出場。これまでに、大野真紀氏、小宮康裕氏に師事。

【コメント】幼少時、初めて聴いたピアノコンチェルトがとても刺激的で、自分もいつかこのようにオーケストラと共演したいと思いました。そして現在、将来ピアニストになって様々な音楽活動をしたいと考えていたとき、コンチェルトを演奏できるチャンスがあることを知り、これは私にとって良い経験になると思い挑戦することになりました。コンサート当日はオーケストラと合わせたときの響きや、トゥッティの部分と、弦楽のみの部分と合わせたときの違いを楽しみたいです。そして、演奏者の皆様と息を合わせて楽しく演奏し、コンチェルトに挑戦して良かったという達成感を味わえるようがんばりたいです。



市田 温子

【プロフィール】練馬区立光が丘第3中学校卒業。第28回ヤングアーティストピアノコンクール奨励賞受賞。第29回協奏曲部門シニアグループ奨励賞受賞。5歳からピアノを始め小学2年生より櫻井美奈先生に師事。現在、櫻井香奈先生、櫻井美奈先生に師事。武蔵野音楽大学附属高校3年在学中。

【コメント】私が、ピアノコンチェルトを初めて聴いたのは中学2年生の時です。それは、ヤングアーティストピアノコンチェルトです。その時は、自分がこの舞台上立つとは、まるで思いませんでした。オーケストラと演奏するコンチェルトでは、オーケストラの音をしっかりと聞いてバランスに気をつけて丁寧に演奏したいと思います。以前、ハイドンピアノ協奏曲Hob. XVIII:11の第3楽章を弾きましたが、今回の第2楽章はまた違う趣があります。第2楽章のゆったりとした雰囲気をきちんと表現できるように努めたいと思います。オーケストラとの共演は、今回が初めてです。大変緊張しておりますが、この機会を生かせるように、心を込めて演奏したいと思います。



古本 瑠

【プロフィール】5歳よりピアノを始め、現在ピアノを佐々木崇先生、西川秀人先生、ソルフエージュを小高根ふみ先生に師事。ヤングアーティストピアノコンクールでプレA最優秀賞、Aグループ銅賞、Bグループ銅賞、Cグループ銀賞、協奏曲ジュニアグループ入賞。ヤマハコンサートグレード上級1。ヤングアーティストコンクールの受賞者コンサートに2015年から毎年出演。第4回金銀銅受賞者コンサート出演。サクライ楽器創業60周年記念コンサート出演。

【コメント】小4の時に初めて2台ピアノで協奏曲を弾かせていただきました。その時に、いつかオーケストラと共演してみたい、家族や友人、特に祖母に私がコンツェルトのソリストで弾く姿を見てほしいと強く思いました。今回ご指導して下さいる先生に、挑戦してみても良いよと言っていただし、オーディションに合格できてとても嬉しいです。初めてのオーケストラとの本番を想像するものすごく緊張しますが、この曲の楽章らしく、明るく朗らかに、楽しく聴いて頂けるように弾きたいと思います。

第1P 森川 なつみ

【プロフィール】第28回ヤングアーティストピアノコンクールデュオ部門2台ピアノ入賞。武蔵野音楽大学附属高等学校(森川)、女子栄養大学(石山)に在学中。現在ピアノを櫻井香奈先生、櫻井美佐子先生の各氏に師事。

【コメント】このコンチェルトに参加させて頂くのは今回お互い3回目となります。過去に2回ともソロとして参加させて頂きましたが、今回初めて2台ピアノのコンチェルトをやらせて頂きます。2台ピアノの勉強を通して2台ピアノの魅力を知ることが出来たのでオーケストラの皆さんと合わせることが出来てとても嬉しく思います。ソロとは違った2台のピアノのかけあい、オーケストラとの音の重なりを楽しんで聴いて頂けたらと思います。素敵な演奏をお届けできるよう楽しんで演奏したいです。

第2P 石山 みなみ

第1P 佐藤 善彬

【プロフィール】2019年5月にデュオを結成し、現在Piano Duo Crewirとしてリサイタル公演などの演奏活動に励んでいる。第36回愛知ピアノコンクール2台ピアノ自由曲シニア部門銀賞。第5回K piano 連弾・2台ピアノコンクール第3位。第28回ヤングアーティストピアノコンクール2台ピアノグループ金賞。第22回国際ピアノデュオコンクール大賞(第1位)、スタインウェイ賞および審査員特別賞。第1回グランディール音楽コンクール連弾C部門金賞。第22回大阪国際音楽コンクール2台ピアノ部門第2位(最高位)および連弾部門第2位(最高位)。現在ピアノデュオをピアノデュオドゥオールの藤井隆史氏、白水芳枝氏に師事。

【コメント】デュオを結成してから2台ピアノのためのコンチェルトを演奏することを夢見ていたので、このような機会を頂くことができ、感極まる思いです。この曲にはモーツァルトのアンサンブル作品特有のかけ合いの部分が多くあります。私たちの2台のピアノとオーケストラとの対話を第2、3楽章通してお楽しみください。

第2P 金村 奈緒



指揮・池田 開渡

1992年北九州市出身。2才よりヴァイオリンを始める。東京音楽大学付属高校を経て同大学卒業。2003年オストヴェスト音楽祭(オーストリア)参加。ディプロマ取得。ウィーンでの修了演奏会に出演。第57回、61回全日本学生音楽コンクール全国大会入選。第5回大阪国際音楽コンクール、エスボワール賞受賞。

第45回北九州芸術祭クラシックコンサートにて、グランプリ、福岡県知事賞受賞。2009年～2014年、バイエルン州立青少年オーケストラ(ドイツ)にヴィオラ首席として招聘され冬季演奏旅行に参加。これまでに九州交響楽団、湧き上がる音楽祭祝祭管弦楽団などと共演。ヴァイオリンを景山誠治、木野雅之両氏に師事。2012年～2014年東京音楽大学芸術フィル指揮者。コンサートをはじめ、小学校での芸術鑑賞教室やレコーディングなどでオーケストラを指揮。指揮を佐藤宏充、時任康文両氏に師事。2016年、ビトレ弦楽奏団1stアルバムCD「陽だまりの公園」をリリース。同年7月には、福岡ドームにてソフトバンクホークスの公式戦で国歌を演奏。現在、シェルム弦楽四重奏団、ビトレ弦楽奏団メンバー。おーけすたら・ぴとれ座座長。インドネシア国立芸術院客員教授。演奏活動に留まらず、演奏会の企画運営、トイ楽器の製作など幅広く活動しており、東京スカイツリー展望シャトル内楽曲のプロデュース、演奏も手がけている。

おーけすたら・ぴとれ座

2016年秋、池田開渡と彼の呼びかけによって集まった新進気鋭の若手演奏家で結成。「オーケストラはいかに楽しく、身近な存在になれるのか。その可能性を聴衆と共に探求し、最高のオーケストラ体験を作っていきたい。」をキーワードに、クラシックファンの裾野を広げるべく工夫を凝らしたステージ作りを心がけている。2017年3月の第1回音楽会を皮切りに、これまでに10回の自主公演を開催。また依頼による公演も多く行い、2021年2月には西下航平作曲の新作オペラ「幕臣・渋沢平九郎」の初演も行い、公演の様子はNHKニュースでも取り上げられた。また今年12月に同オペラの再演も決定した。これまでに、(有)劇団かかし座、伊豆新世紀合唱団、合唱団蒼い星34、マーキュリーグリークラブ、豊川美恵子エコールドパレエ等の団体、木野雅之(ヴァイオリン)、永井宏(指揮)、岩本達明(指揮)、相澤直人(指揮)の各氏と共演。2021年12月にクリスマスコンサート(西新井文化ホール主催)、2022年1月にニューイヤーコンサート(朝霞市民会館共催)も予定している。